

科目名		就職実務 I			
担当教員		多田 剛史		実務授業の有無	○
対象学科	建築設備システム科	対象学年	1 年	開講時期	前期 (通年)
必修・選択	必修	単位数		時間数	1 6 時間
授業概要、目的、授業の進め方	就職活動の流れを確認する。 色々な仕事をイメージし、自分に適した業種、職種を見つけ出す。 本格的に就職活動が始まる翌年初めまでに、志望企業を絞り込む準備を行う。				
学習目標 (到達目標)	自分を理解したうえで、希望する企業を研究することができ、自律的かつ、計画的に就職活動を進めることができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	「SUCCESS」 ウィネット				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	就職活動の流れ			就職実務の学習内容を知り、目標について考える。 近年の就職状況をふまえ、採用までの大まかな流れを知る。準備学習:テキストを予習する。	
2	就職活動の心構え			働く意義、企業が求める人材、身だしなみを学び、今からやらなければならないことを確認する。 準備学習:テキストを予習する。	
3	職業を知る			自分がしたい仕事を具体的にイメージし、正式な職種名業種名を知る。今から、取り組まなければいけないことを確認する。 準備学習:テキストを予習する。	
4	情報収集・企業研究			自分一人で情報収集できるようになる。 準備学習:テキストを予習する。	
5					
6					
7					
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
期末試験	提出物	出欠席・授業態度等		就職を、未だ先の事、とは考えない事。	
70 %	20 %	10 %	%		
成績評価基準は					
A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		機械設計・製品開発者として、職場に17年間関わっていた			